

きょうとらっく

Kyotruck



TOPICS

- 交通安全出前授業 (3P)
- 令和8年度京ト協「助成事業」のご案内 (10P)
- 法改正案について(16P)

表紙 上段:交通安全出前授業、下段:交通事故防止啓発活動

CONTENTS

1 CONTENTS / 交通事故情報 / 事業用トラックの届出状況 / 軽油価格調査

ご報告

- 2 春の全国安全運動スタート式/じゆうちょう贈呈式
- 3 交通安全出前授業
- 4 交通事故防止啓発活動
- 5 京高安 春季交通安全講習会/交通安全キャンペーン
- 6 京都運輸支局による「春の全国交通安全運動」に係る査察
- 7 3・4月のおもな活動
- 9 Gマーク個別相談会/京青協研修会

お知らせ等


- 10 令和8年度 京ト協「助成金事業」のご案内
- 14 適正化事業情報
- 15 「事業報告書」・「事業実績報告書」の提出
- 16 法改正等について
- 17 トラック関連法令Q & A/健康サポートコーナー
- 18 共済通信
- 19 連合会通信
- 20 全国安全週間/京都府からのお知らせ
- 21 危険予知訓練コーナー
- 22 京ト協 行事予定

裏表紙 LINE・X (旧Twitter)
公式アカウントのお知らせ

京ト協ホームページ
会員専用パスワード 5月中
0407

「全ト協会員専用 4/15~5/14 5288
ホームページ/パスワード」 5/15~6/14 2880

下記QRコードよりご利用下さい



府内の交通事故情報等

京都府内の交通事故情報

事業用トラックの交通事故

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年同期	増減数
件数(件)	9	9	16										34	29	5
死者(人)	0	0	1										1	2	-1
負傷者(人)	9	9	17										35	36	-1

府内の交通事故

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年同期	増減数
件数(件)	301	290	312										903	969	-66
死者(人)	2	0	3										5	11	-6
負傷者(人)	326	325	350										1001	1071	-70

(※京都府警察監修)

京都府内の事業用トラックの届出状況 (令和8年3月)

新規許可件数(件)	廃止届出件数(件)	増減車届出件数(件)	増車(両)					減車(両)								
			小型	普通	牽引	被牽引	霊柩車	小型	普通	牽引	被牽引	霊柩車				
6	3	491	27	336	24	14	3	23	351	17	11	2	合計:404		合計:404	

(※京都運輸支局資料より抜粋)

軽油価格調査 単純集計表 (令和8年2月)

(円/1ℓ)

近畿	スタンド平均		ローリー平均		カード平均	
	スタンド	ローリー	スタンド	ローリー	スタンド	ローリー
	120.55		104.61		113.74	
全国(沖縄除)	スタンド平均		ローリー平均		カード平均	
	116.56		105.62		116.26	

(※(公社)全日本トラック協会資料より抜粋)

春の全国交通安全運動スタート式



概要
交通安全意識の高揚、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施されている標記運動に参画いたしました。当日は交通安全宣言及び、京都府警察音楽隊・カラーガード隊による演奏・演技が行われた後、他団体の参加者とともに、交通安全、事故防止に係る周知啓発活動を実施しました。

日程 令和8年4月6日(月) 14時5分
会場 ロームスクエア (京都市左京区岡崎)
出席者 山本副委員長・中村委員・青山委員・岡吉委員

府内全ての小学校に2万5千冊贈呈
 ~新入学児童へエコの学びを~



概要
毎年、環境対策事業の一環として、京都府内全小学校の新入学児童に「じゆうちよう」を配布し、環境について学ぶ未来への「環境学習教材」として、活用していただいております。

日程 令和8年3月25日(水) 14時5分
会場 京都府教育庁・京都市教育委員会
出席者 京都府教育庁 指導部 学校教育課 統括指導主事 平山様
 京都市教育委員会 担当部長 加藤様
 京都府トラック協会 環境・災害対策委員会 委員長 増田 敏氏

「じゆうちよう」贈呈式



小学生に交通安全教育を実施 ～青年部会・女性部会・交通安全適正化事業委員会の合同事業～

交通安全出前授業

日程 令和8年4月22日(水) 13時05分～
会場 京都市立向島秀蓮小中学校
出席者 青年部会、女性部会
 交通安全・適正化事業委員、事務局

概要

小学2年生(2クラス)71名を対象に「トラックの死角」「内輪差・合図横断」「お仕事触れ合いコーナー」の3コースを通して、事故に遭わないための安全行動や交通ルールを守ることの大切さなどについて体験してもらい、業界を身近に感じてもらえようように働きかけを行いました。

本授業を通して、トラックに興味を抱いてもらい、いつかは業界の新しい人材として活躍してくれることを一願しつつ、本年度の授業も無事実施することが出来ました。

体験3コース

① 死角体験

「大きなトラックに近付いたら危ない」がコンセプト。運転席側・助手席側から死角を確認。併せてトラックの荷台への段ボール積み込みも実施。

② 内輪差・合図横断体験

横断歩道で「道路に近付いたら危ない」がコンセプト。ビニール人形を使い交差点における立ち位置について説明。

③ お仕事触れ合い体験

トラックに見立てた台車を使い、段ボールをトラックまで運搬。伝票作成、積み込み、積み下ろし、運搬といった運送行為を2人一組で体験。





祇園事故現場付近で「交通安全」と「事故の絶無」を呼び掛け ～命を守る行動を祇園から!!～

交通事故防止啓発活動

日程 令和8年4月12日(日) 12時50分～

会場 四条縄手通・交差点付近

出席者 交通安全・適正化事業委員

青年部会、女性部会、事務局

概要

交通安全啓発事業の一環として、東山警察署や東山交通安全協会などと連携し、2012年4月に祇園で健康不良が原因で発生した軽自動車による悲惨な死亡事故が二度と起因されないように啓発するため街頭にて通行人に事故防止について訴えました。事故発生時刻に参加者全員で黙とうをささげ、その後、啓発グッズを配布しながら、歩行者らに交通ルールやマナーの遵守を呼びかけました。

交通安全・適正化事業委員会の富田敏充委員は「家族や友人が車に乗る際、一人ひとりが体調を気に掛けることで、事故は減らせると思う。今後も、協力して啓発を続けていきたい」と開会式典で述べられました。



富田交通安全・適正化事業委員



小松東山警察署長



後藤東山交通安全協会会長



「事故ゼロ」への意識を再確認 ～企業防衛の観点から安全教育の徹底を～

京都府高速道路交通安全連絡協議会 春季交通安全講習会

日程 令和8年4月3日(金) 13時30分～

会場 京都自動車会館

出席者 高速隊 藤原隊長

京高安 平島会長、蒔田副会長

京ト協 宮本・藤木・村尾副会長、事務局

概要

4月6日から始まる「春の全国交通安全運動」に合わせ「事故ゼロ」に向けた講習会を開催し、運動期間中における、安全意識高揚を図りました。京高安 平島会長から、「企業防衛の観点から安全教育の徹底を通じてドライバーの安全意識をさらに高めていただき、『事業用自動車から絶対に事故は起こさない』という強い決意を改めて共有したい」と呼び掛けられました。

藤原高速隊長は「4月6日から15日まで春の全国交通安全運動が行われる。交通安全に対する意識を新たにするとともに、事故は起こさないという思いも新たに胸に刻み、物流を支える安全を皆さんと一緒につくっていききたい」と述べられました。

本講習会は、高速道路等における安全意識高揚を図り、交通事故の絶無を期することを目的として、開催されたものです。講演では、株式会社ノーティス代表取締役工藤様より、「事故が起こる仕組みと対策」と題し、日常運転における癖や習慣を客観的に把握・確認する手段としてドライブレコーダーの有効性を説かれました。

※京高安・京都府高速道路交通安全連絡協議会



藤原高速隊長



平島会長

PA利用者に交通ルールの遵守 “事故ゼロ” を呼びかけ

京都府高速道路交通安全連絡協議会 交通安全で啓発活動

日程 令和8年4月8日(水) 13時～

会場 京都縦貫自動車道

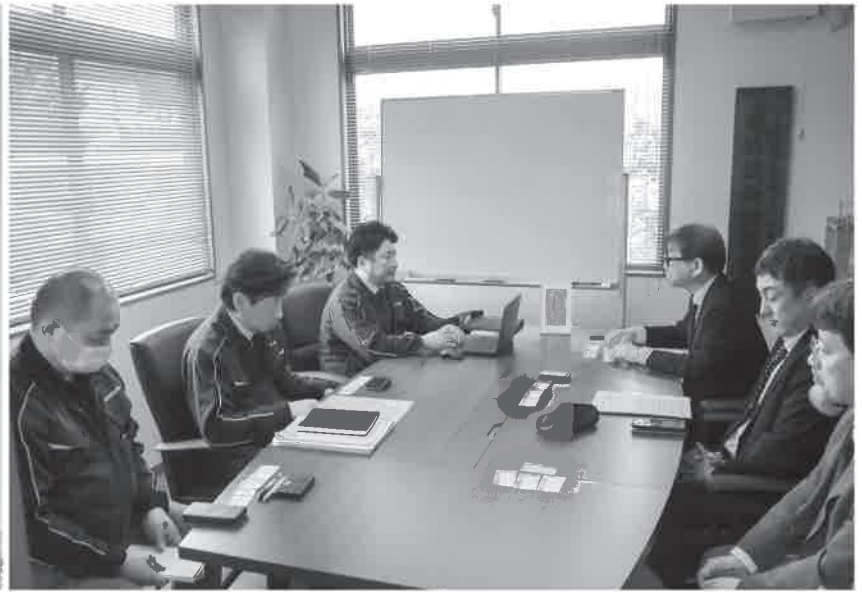
京丹後パーキングエリア(味夢の里)

出席者 事務局

概要

春の全国交通安全運動に合わせ実施された京都府警察本部交通部高速道路交通警察隊主催の広報啓発活動に参加、交通安全チラシや、啓発グッズを配布し、施設利用者に交通ルールの遵守を呼びかけました。また、パーキングエリア内では、日本自動車タイヤ協会スタッフによるタイヤの空気圧点検も実施されました。





舞鶴運輸(株)・村尾社長が京都支局長と対談



京都運輸支局 春の交通安全運動に係る査察

日程 令和8年4月13日(月)

13時30分〜

会場 舞鶴運輸(株) 本社営業所

出席者 代表取締役 村尾 直則様

専務取締役 村尾 重則様

所長 中井 義則様

京都運輸支局

支局長 堀川 裕之様

首席運輸企画専門官(輸送・監査)

大谷健太郎様

首席陸運技術専門官(検査整備保安)

阪本 茂也様

運輸企画専門官(輸送)

中垣 吉雄様

概要

春の全国交通安全運動に併せて京都運輸支局による査察が実施されました。本年度は舞鶴運輸株式会社・村尾社長、村尾専務、中井所長にご協力いただき堀川支局長他3名との対談形式により事業用自動車等の安全運行の確保、車両の安全対策の推進等、重点実施項目等の遵守状況の確認が行われました。

4月 8日(水) 城南支部 役員会

- 会場 京ト協
- 出席者 6社6名
- 概要 令和8年度事業計画、総会についてご審議いただきました



4月 8日(水) 引越講習役員会

- 会場 京ト協
- 出席者 5社5名
- 概要 総会、研修旅行、研修会について審議いただきました。



4月 9日(木) 百貨店部会役員会

- 会場 京ト協
- 出席者 5社5名
- 概要 総会、研修会について審議いただきました。

3・4月の おもな活動

支部・部会等の各種行事を開催!!

3月 24日(火) 洛南支部 役員会

- 会場 京ト協
- 出席者 藤田支部長、山本副支部長、織田/新井/小野/橋内/早崎幹事(7名)
- 概要 令和7年度事業報告及び令和8年度の事業計画では、「支部独自のインセンティブ事業」の実施、「オンライン安全講習会」の開催が承認されました。



4月 7日(火) 伏見支部 役員会

- 会場 京ト協
- 出席者 8社9名
- 概要 令和7年度の事業報告および令和8年度の事業計画・予算について審議されました。

4月 15日(水) 南支部 役員会・講習会

会場 京ト協

出席者 役員会12社12名
講習会12社15名

概要 役員会は令和8年度事業計画などについてご審議いただきました。講習会では、2012年4月に亀岡市で発生した居眠り運転事故被害者の小谷真樹さんが「最愛の家族を交通犯罪で奪われて」と題し事故直後から現在までの心境などについてお話されました。



4月 17日(金) 中央支部 役員会

会場 京ト協

出席者 7社7名

概要 総会の議事・令和8年度事業計画等についてご審議いただきました。
※令和8年5月16日開催の中央支部通常総会の会場が「都ホテル京都八条」に変更になりました。

4月 10日(金) 京青協 幹事会・定例会

会場 京ト協

出席者 15社15名

概要 交通安全出前授業・令和8年度予算案などについてご審議いただきました。



4月 15日(水) 朱雀支部 役員会

会場 京ト協

出席者 15社15名

概要 令和8年度事業計画等についてご審議いただきました。



北部・南部で指導員による相談窓口を開設 ～Gマーク認定取得を後押し!～



2026年度Gマーク申請に係る 「個別相談会」

日程 令和8年4月20日(月)～24日(金)
会場 京都府トラック協会(20日～22日)
 舞鶴トラック運送事業協同組合(23日～24日)

概要

Gマーク申請に係る準備状況は事業所ごとに異なるため、適正化指導員による相談窓口を開設し、協会が作成した資料を用いて認定取得に向けた個別相談を実施しました。
 また新規・更新申請を予定している会員各位におかれましては、お気軽に適正化事業部へお問い合わせ下さい。
 ※安全性評価事業(Gマーク)の認定取得は、法令遵守の推進および、安全確保に直結することから、令和8年度の京都府トラック協会の事業計画では「会員事業所のGマーク認定取得率45%以上」を目標に掲げています。
 適正化事業部(075-671-3175)

業界の最新動向と課題を共有し、業務に繋がる交流へ



青年部会「研修会・交流会」

日程 令和8年4月3日(金) 17時～
会場 ザ・サウザンド京都
出席者 繁本顧問、平島会長、蒔田・宮本・藤木・村尾副会長
 各支部会員、青年部会員
講師 公益社団法人全日本トラック協会
 企画部担当部長 本間圭介様

概要

「取適法の概要等トラック運送業界に係る最新の状況」について、本間部長よりトラック業界に特化した内容を中心に取り上げ、項目ごとに詳しく解説していただきました。また、事務局からは、適正運賃・料金の収受に向けた燃料サーチャージの届け出提出と、荷主企業や元請事業者(事業者間含む)等への運賃交渉の実施について呼びかけました。
 研修会終了後に行われた交流会には繁本顧問も出席し、会員との意見交換が行われました。

令和8年度 京ト協「助成事業」のご案内

標記の受付を開始しました。詳細やご不明な点等につきましては、是非お問い合わせ下さい。
 昨年度より、一部助成金にGマーク取得事業所(者)に対する優遇制度を設けております。
 助成金振込先の口座につきましては、4月に実施した「燃料高騰対策補助金申請」にて口座情報を登録させていただいております。振込先が変更になった場合は、協会総務部へお知らせ下さい。

交通対策 (受付:4月1日~令和9年3月21日)

継続1 初任運転者「安全運転実技研修」		[予算:40万円]
内 容	(一財)京都府交通安全協会による準中型トラック・普通車を使用した2時間実技研修費の一部を助成。 ※国土交通省告示に規定する20時間の初任実技指導の内、2時間として計上されます。 ※本誌同封のチラシをご参照下さい。	
助 成 額	1万円/人(先着50名)※準中型トラック1万9,500円 ※事業者の負担額は9,500円となります。	
継続2 ドライブレコーダ機器		[予算:500万円]
対 象	全ト協が指定する装置	
助 成 額	①簡易型	購入価格の1/2(上限:1万円/台)
	②標準型	1台1万円
	③運行管理連携型	1台2万円
	※導入上限台数=10両未満:届出台数まで、10両以上:10台 ※Gマーク認定事業所は、1台につき1千円加算されます。	
継続3 安全装置		[予算:京ト協500万円・全ト協571万円]
対 象	全ト協が指定する装置	
助 成 額	①後方視野確認支援装置	取得価格の1/2 (上限:4万円/台)
	②IT機器を活用した遠隔地で行う点呼に使用する携帯型アルコール検知器 (Gマーク認定事業所に限る)	
	③呼気吹込み式アルコールインターロック装置	
	④側方衝突監視警報装置 ※車両総重量7.5t以上の事業用トラックまたは最大積載量が8.5t以上のトラックに装着した場合に限定	取得価格の1/2 (上限:全ト協10万円)
	⑤大型車用トルク・レンチ(自立型トルク・レンチ、トルクセッター型インパクトレンチ含む) ※車両総重量8t以上の車両を管理する事業所限定 ※導入上限台数=10両未満:届出台数まで、10両以上:10台 ※Gマーク認定事業所は、1台につき1千円加算されます。(①、②、③のみ)	取得価格の1/2 (上限:全ト協3万円)
継続4 運転記録証明書(通年)		[予算:1,000万円]
対 象	会員事業所ドライバー(1名につき1回/年)	
助 成 額	670円/名(証明書交付手数料) ※無事故・無違反証明書=助成対象外	
継続5 ドライバー等安全教育訓練		[予算:全ト協160万円]
対 象	全ト協指定研修所におけるドライバー・管理者等の安全教育訓練	
助 成 額	①一般研修	1万円
	②特別研修	受講料総額の7割
	※Gマーク取得事業所:②の研修に限り全額助成	
継続6 グッドラーニング(オンライン型学習システム)		[予算:330万円]
対 象	会員事業所ドライバー	
助 成 額	①一般	国土交通省が定めるドライバー指導監督の指針(全12項目)に沿ったオンライン講座の受講料の全額
	②初任	
※①:4千名の予算枠(先着順)/②:無制限		

環境対策 (受付:事業毎に規定)

継続1	環境対応車(令和9年1月29日(金)まで受付)		[予算:京ト協150万円]
対象	①CNG車(新車)	通常車両価格との差額の1/6	
助成額	②ハイブリッド車	通常車両価格との差額の1/8	
	※詳細は総務部までお問い合わせ下さい		
継続2	アイドリングストップ支援機器(令和9年2月26日まで受付)		[予算:京ト協100万円・全ト協90万円]
対象	全ト協が指定する装置 ※導入上限台(枚)数=10台(枚)/社まで		
助成額	①外部電源用パワージャケター	【Gマーク有】購入価格の1/2以内(上限10万円) 【Gマーク無】購入価格の1/4以内(上限6万円)	
	②電気式の毛布、マット又はパッド	【Gマーク無】購入価格の1/2以内(上限2万円)	
	③温水式ヒータ	【Gマーク有】購入価格の1/2以内(上限10万円) 【Gマーク無】購入価格の1/4以内(上限6万円)	
	④蓄冷式クーラー	【Gマーク有】購入価格の1/3以内(上限5万円) 【Gマーク無】購入価格の1/4以内(上限4万円)	
	⑤【全ト協のみ】 I7ヒータ/車載バッテリー式冷房装置	購入価格の1/2以内(上限6万円)	
	グリーン経営認証		[予算:京ト協150万円]
助成額	新規・更新 1件につき5万円 ※Gマーク事業者は10万円(新規1件のみ)		

労務対策 (受付:事業毎に規定)

新規	空調服購入助成		[予算:450万円]
受付	4月1日～令和9年2月26日		
対象	会員事業者 京都府トラック協会が案内する空調服を購入した場合、購入費用(販売会社に支払った金額)の一部を助成		
助成額	【Gマーク有】5千円/1着		
	【Gマーク無】3千円/1着		
継続1	インフルエンザワクチン接種		[予算:150万円]
受付	10月1日～令和9年2月26日		
対象	会員事業所 ドライバー、従業員、経営者(但し、家族は対象外) 医療機関等が実施するインフルエンザワクチン接種費用が対象		
助成額	1千円/人 ※接種対象期間は令和8年10月1日～令和9年2月15日まで		
継続2	「働きやすい職場認証」取得		[予算:京ト協50万円]
受付	4月1日～令和9年2月26日		
対象	認証取得された府内の会員事業所		
助成額	京ト協:【Gマーク有】新規取得4万円、上位取得3万円、同位取得2万円		
	【Gマーク無】新規取得3万円、上位取得2万円、同位取得1万円		
継続3	フォークリフト運転技能講習修了証取得		[予算:50万円]
受付	4月1日～令和9年3月5日		
対象	会員事業所 ドライバー (令和8年3月1日～令和9年2月28日の技能講習修了者限定)		
助成額	5千円/名		
	※保有車両20台以下:2名まで、30台以下:3名まで、31台以上:4名まで		
継続4	大型・中型免許等取得		[予算:2,000万円]
受付	4月1日～令和9年3月5日		
対象	会員事業所 ドライバー (令和8年3月1日～令和9年2月28日の免許取得者限定)		
助成額	上限10万円/名 ※取得費用(教習所へ支払った教習料)の1/2		
	※保有車両20台以下:2名まで、30台以下:3名まで、31台以上:4名まで		

12 お知らせ

継続5 睡眠時無呼吸症候群(SAS)検査		[予算:京ト協190万円・全ト協227万円]
受 付	4月1日～12月31日	
対 象	会員事業所 ドライバー	
助 成 額	京ト協/全ト協(各100名/社まで)	各最大2,500円/1人
継続6 健康診断		[予算:1,895万円]
受 付	4月1日～令和9年3月31日	
対 象	会員事業所 従業員	
助 成 額	1千円/人 ※京ト協指定病院における診断限定	
継続7 脳ドック(脳MRI、脳MRA受診)検査		[予算:150万円]
受 付	4月1日～令和9年3月5日	
対 象	会員事業所 ドライバー(令和8年9月1日から令和9年2月28日までに受診)	
助 成 額	【Gマーク有】1万5千円/人 ※上限1会員10名まで 【Gマーク無】1万円/人 ※上限1会員5名まで	
継続8 適性診断		[予算:2,100万円]
受 付	4月1日～令和9年3月31日	
対 象	会員事業所 ドライバー	
助 成 額	①一般診断	2,400円/人
	②初任診断	4,800円/人
	③適齢診断	
	※全額助成	
継続9 運行管理者講習		[予算:710万円]
受 付	4月1日～令和9年3月31日	
対 象	会員事業所 従業員	
助 成 額	①一般講習	3,200円/人
	②基礎講習	8,900円/人
	※全額助成	
継続10 安全性優良事業所(Gマーク)認定		[予算:255万円]
受 付	令和9年1月5日～2月15日 ※予定	
対 象	新規・更新(A方式限定)申請により、Gマーク認定された府内の会員事業所	
助 成 額	3万円/府内事業所	
継続11 血圧計		[予算:全ト協(全国で)3千万円]
受 付	4月1日～令和9年2月26日	
対 象	全ト協が指定する業務用血圧計/会員事業所(且つ中小企業者)が対象	
助 成 額	取得価格の1/2・上限:5万円 ※1会員あたりの台数制限なし、国や他団体等の助成金との併用不可	
継続12 eナスパ		[予算:86万4千円]
受 付	4月1日～令和9年3月31日	
対 象	会員事業所 従業員	
助 成 額	①一般講習	3,860円/1人 (※全額助成)
	②基礎講習	9,560円/1人 (※全額助成)

経営対策 (受付:事業毎に規定)

継続1 自動点呼機器[京ト協250万円・全ト協(全国で)1億600万円]	
受 付	4月1日～令和9年2月26日
対 象	国交省が認定した自動点呼機器システム等の導入費用の一部を助成
助 成 額	【Gマーク有】京ト協5万円(上限2台まで)/全ト協10万円(上限2台まで) 【Gマーク無】京ト協5万円(1台まで)/全ト協10万円(1台まで)

継続2 近代化基金融資		[京ト協融資総枠15億円/全ト協融資総枠30億円]
京ト協	公募期間:5月1日～5月15日 ※融資総枠に達していなければ延長 利子補給率1.0! ※詳細は総務部あてにお問い合わせ下さい。	
全ト協 補完融資	公募期間:6月10日～11月27日	
継続3 信用保証料(セーフティーネット関連)		[予算:京ト協50万円・全ト協(全国で)4,000万円]
受付	4月1日～令和9年2月26日	
対象	会員が金融機関から融資を受けることを目的に保証協会の信用保証を得るために支払われた保証料の2分の1の額 ※既に信用保証料の助成を受けた融資に対する借りかえによる保証料は対象外	
助成額	20万円(全ト協分10万円含む) ※上限:20万円(上限に達するまで追加申請が可能)	
継続4 中小企業大学校講座受講		[予算:京ト協50万円・全ト協(全国で)580万円]
受付	4月1日～令和9年2月26日	
対象	全ト協指定の講座を受講した会員中小企業者の経営者、後継者及び管理者 (物流経営士については、全ト協/京ト協 各5万助成が上限) ※指定講座:京ト協ホームページ参照	
助成額	受講料の2/3(全ト協1/3、京ト協1/3) ※京ト協上限:20万円	
継続5 自家用燃料供給施設整備支援		[予算:全ト協(全国で)8,000万円]
受付	8月3日～10月30日	
対象	会員、協同組合、連合会 指定数量(1,000リットル)以上の軽油専用タンクの設置を伴う自家用燃料供給施設の新設、増設を伴う代替を行い、令和8年4月1日から令和9年2月26日までに完成検査済証の交付を受け、支払いを完了するものが対象 交付申請は年度内1施設限り、過去に全ト協から同事業による助成金の交付をうけた会員等は、助成対象外	
助成額	軽油タンクの新設:100万円 軽油タンクの増設:30万円	
継続6 インターンシップ導入促進支援事業		[予算:全ト協(全国で)1,500万円]
実施期間	4月1日～令和9年2月26日	
受付	4月1日～令和9年3月1日	
対象	全ト協のインターンシップサイトに登録後、高等学校以上の教育機関からインターンシップを受入れ、以下の要件に適合するもの (1) インターンシップ受入れ期間が3日以上であり、かつ1日あたりの実施時間が6時間以上であること (2) インターンシッププログラムに次のものを含むこと ① 点呼や日常点検等安全運行に向けた取組みの見学等 ② 乗務体験(学校側からの要請もしくは社内規定で乗務体験を含まない場合を除く) (3) インターンシッププログラムの総実施時間の半分以上を次のいずれかに関するものが占めていること ① 点呼、日常点検、業務日報作成等運行前後のドライバー業務 ② 乗務体験 ③ 荷積み作業、荷卸し作業 ④ 配車、運行管理 ⑤ 事務作業(総務、経理等) ⑥ オリエンテーション(会社概要説明、社長講話等)	
助成額	(1) インターンシップ受入れ期間 3日間 :9万円 (2) インターンシップ受入れ期間 4日間 :11万円 (3) インターンシップ受入れ期間 5日間以上 :13万円	
継続7 経営診断		[予算:全ト協(全国で)310万円]
受付	4月1日～令和9年2月28日	
対象	全ト協指定の講座を受診した会員中小企業者の経営者、後継者及び管理者	
助成額	全ト協の定める助成金額	

【留意事項】

- 詳細:全ト協・京ト協ホームページを参照下さい。
- 受付:限度額(予算額)に達した時点で終了します。
- 振込:四半期に一度を目途に手続きを行う予定です。
- 備考:上記に係る変更等については、ホームページ・広報誌によりお知らせします。

お問合せ 京ト協 TEL 075-671-3175

適正化事業情報

1 令和8年3月巡回指導報告

巡回指導件数等

件数			
新規事業者：1	一般事業者：29	特別巡回：0	合計30件

巡回指導におけるワースト項目

順位	指導事項	指導件数	(否)件数	(否)率%
1	特定運転者(初任/高齢/事故惹起者)への特別指導	12	3	25.0%
2	整備管理者の研修受講	19	4	21.1%
3	運行管理者の講習受講	21	4	19.0%
4	定期点検基準の作成・点検・整備記録簿等作成	30	4	13.3%
5	事業及び実績報告書の提出(本社巡回限定)	26	3	11.5%
6	健康診断の実施・記録・保存	30	3	10.0%
7	特定運転者(初任/高齢/事故惹起者)の適性診断受診	12	1	8.3%
8	営業所に配置する事業用自動車の種別・数の変更	30	2	6.7%
8	乗務員への輸送の安全確保に必要な指導監督	30	2	6.7%
10	運行記録計による記録・保存・活用	18	1	5.6%

※8位については、公示基準台数割れの指導となっております。

2 安全性評価事業(Gマーク)の認定取得について

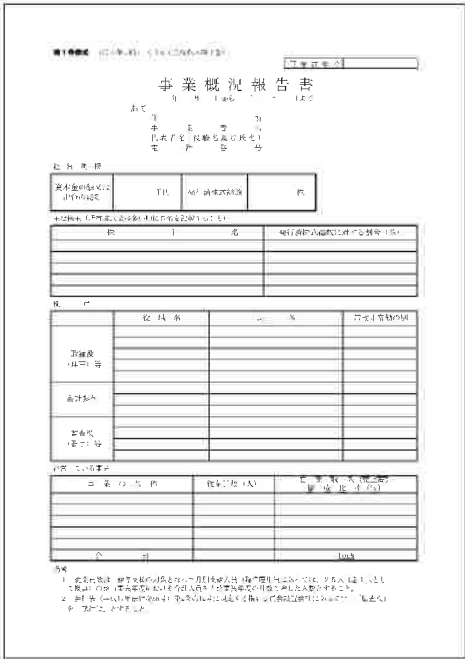
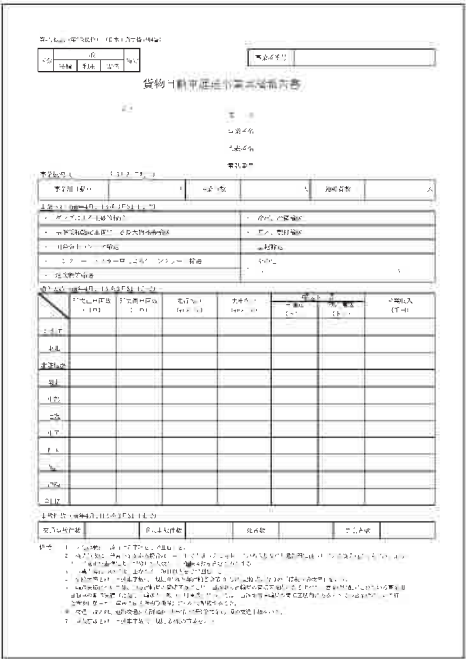
トラック輸送の安全性向上に向けて、全日本トラック協会が実施する「Gマーク制度」は、事業所単位で交通安全対策や法令遵守体制などを評価し、一定の基準を満たした事業所を「安全性優良事業所」として認定する制度です。認定事業所にはGマークの表示が認められ、荷主や利用者が安心して選択できる「安全・安心・信頼の証」となります。京都府トラック協会会員の皆様におかれましては、社会から選ばれる事業者となるために、Gマークの取得および継続的な活用にぜひ積極的に取り組んでください。

令和8年度受付期間：7月1日(水)～7月14日(火)

お問い合わせ 適正化事業部 TEL 075-671-3175

「事業報告書」・「事業実績報告書」の提出について

貨物自動車運送事業報告規則により、標記の提出が義務付けられております。
 当協会業務部まで各1部をご提出下さい。 ※必ず提出をお願いします。
 (※様式:本誌同封/京ト協HPからダウンロード可能)

「事業報告書」	「事業実績報告書」
	
<p>提出期限: 決算後100日以内</p>	<p>提出期限: 7月10日まで (前年4月1日～3月31日の実績)</p>

お問合せ (一社)京都府トラック協会 業務部 TEL 075-671-3175

「特定貨物自動車運送事業者等」としての指定の 手続きについて

概要

2026年4月施行の改正物流効率化法により、保有車両台数150台以上の貨物自動車運送事業者は「特定貨物自動車運送事業者等」としての指定の手続きが必要となります。

●特定貨物自動車運送事業者等が行う必要のある ある手続き

2026年5月末締切
国土交通省へ届出し、特定事業者の指定を受けなければなりません。

2026年10月末締切
輸送網の集約や配送の共同化に向けた事業者間協議などの長期的な対応を含めて中長期計画を策定しなければなりません。

2027年7月末締切
判断基準の取組に係る進捗状況を記載した定期報告を提出しなければなりません。
(2027年以降毎年7月末締切)

改正物流効率化法に関する届出・指定等の手続きは、原則、「e-Gov電子申請」にてオンライン申請をお願いいたします。<https://shinsei-e-gov.go.jp/>



「ラストマイル輸送等への輸送対策としての家用有償運送の許可に係る取扱いについて」等の一部改正について

概要

消費者ニーズの多様化や電子商取引の増加等を背景として、ラストマイル輸送を中心に、事業用自動車のみではその輸送力の確保が困難となる場合においても利用者の需要に対応する輸送サービスを提供するため、従前より貨物自動車運送事業の許可を得たトラック事業者が運行・労務管理等の安全指導を行うことを前提に、一定の日数や台数等に限り、家用自動車による有償運送を例外的に許可されておりましたが、今般、1日のうち一定の時間帯に極めて小口の近距離運送需要が集中する場合等において、システム等による時間管理等を前提として日数や台数の取扱い等を見直すなど、関係通達について所要の改正が行われました。

※詳細は当協会HPをご覧ください。家用有償運送の許可申請につきましては、当協会業務部(TEL075-67113175)までお問い合わせ下さい。



【国土交通省】遠隔点呼機器の活用により、点呼を受ける運転者等の所属する営業所の運行管理者等以外の運行管理者等から対面で点呼を受ける場合の特例について

概要

遠隔点呼を用いて長距離運行を行う運転者が、移動先の営業所等に所属する運行管理者又は補助者から対面点呼を受ける場合においては、遠隔点呼を受けたものとする通達が発出されました。※詳細は当協会HPをご覧ください。



トラック関連法令Q&A

運行管理者試験対策・トラック関連法令習得等のため、是非チャレンジして下さい。

[Q]下記記述は、運行管理者として業務上必要な知識について述べたものです。
正しいものに○印、誤っているものに×印を記して下さい。

	記述	解答欄
1	事業者は、「自動車車庫の位置及び収容能力」の事業計画の変更をしたときは、遅滞なくその旨を、国土交通大臣に届け出なければならない。	
2	事業者は、「各営業所に配置する事業用自動車の種別ごとの数」の事業計画の変更をするときは、法令に定める場合を除き、あらかじめその旨を、国土交通大臣届け出なければならない。	
3	事業者は、「事業用自動車の運転者及び運転の補助に従事する従業員の休憩又は睡眠のための施設の位置及び収容能力」の事業計画の変更をしようとするときは、国土交通大臣の認可を受けなければならない。	

※解答は22ページにあります

健康サポートコーナー

～五月病～ 連休明けでやる気が出ないと感じることはありませんか

4月の環境変化によるストレスや疲れなどが、5月の連休で解放されると、心や体に疲れが出て、いわゆる「五月病」を引き起こすことがあります。

五月病を放っておくと、うつ病や適応障害に進行することがあるので注意が必要です。



五月病を防ぐためのポイント

1. 疲れがたまっていないか **セルフチェック** をしましょう
2. ウォーキングやストレッチなど **適度な運動** で気分転換！
3. 趣味の時間やお風呂でゆったりして **ストレス** を発散する
4. 無理をせず、 **自分のペース** で新しい環境に慣れていく
5. 家族や友人、専門の相談機関などを頼り、 **周囲のサポート** を受ける



全国健康保険協会 京都支部

けんぽアプリでは、あなたの健康に役立つ情報をお届けしております！ぜひご利用ください！

iOS Android

共済通信

令和8年度

交通事故
防止

作品
コンクール

児童画最優秀賞は
トラックにラッピング



体験記 の応募者に 500円分のQUOカード

児童画 の応募者に 500円分の図書カード
をプレゼント

※標語に応募された方への進呈はございません。

トラック交通共済協同組合では、組合員の皆様から交通事故の防止を訴える【標語・体験記・児童画】を募集いたします。入選作品には、賞状と副賞をお贈りいたします。また、体験記に応募された方にQUOカード(500円分)、児童画に応募された方に図書カード(500円分)を進呈いたします。

標語

テーマ

トラックドライバーに対して安全運転、事故防止を呼びかけるもの。
※歩行者、自転車などに対して呼びかけるものは除きます。

応募資格

事業主及び従業員とその家族(親・配偶者・子供)

作品規定

応募は1人1作品とします。

選考方法

優秀賞と佳作を選考し、優秀賞12作品の中から1作品を最優秀賞とします。

賞

応募はメール・FAX・郵送いずれも可

最優秀賞 1名 副賞 3万円
優秀賞 11名 副賞 2万円
佳作 15名 副賞 5千円

最優秀作品は、本年度作製の重器に使用させていただきます。

体験記

テーマ

- ① トラック運転中における事故、又はヒヤリ・ハットの体験から得たこと。
- ② トラックの運転者、管理者としての事故防止対策について。
- ③ 私と交通安全(交通安全・事故防止)に関係することであれば可。
- ④ いずれかのテーマをお選びください。
※ご自身の体験に基づき、ご自身の言葉でお書きください。

応募資格

事業主及び従業員とその家族(親・配偶者・子供)

作品規定

・400字詰め原稿用紙5枚程度(Word等データの場合は2,000字程度)
・応募は1人1作品とします。
・必ず会社名、氏名、題名をご記入ください。

選考方法

優秀賞と佳作を選考し、優秀賞6作品の中から1作品を最優秀賞とします。

賞

最優秀賞 1名 副賞 5万円
優秀賞 5名 副賞 3万円
佳作 若干名 副賞 1万円

児童画

テーマ

交通安全を訴えるものならテーマは自由。ただし、必ず絵の題名をつけてください。

応募資格

事業主及び従業員の子供【小学生限定】

作品規定

- ・四つ切り(横向き:縦38cm×横54cm)の画用紙。
- ・横向き・横書きとしてください。
- ・応募は1人1作品とします。

選考方法

低学年、高学年の2部門ごとに選考します。

賞

最優秀賞 各部門1名 副賞図書カード 2万円
優秀賞 各部門3名 副賞図書カード 1万円
佳作 若干名 副賞図書カード 5千円

入選作品は、令和9年のカレンダーに使用させていただきます。

各部門ごと、最優秀賞作品を受賞された組合員のトラック2台にラッピングを希望される組合員様

【送り先】〒536-0014 大阪府東淀川区野田2-11-2 / TEL: 06-6965-2626 / FAX: 06-6965-2842 / E-mail: safety@kinkyo.or.jp

【※ 切】 標語及び体験記は6月30日、児童画は7月31日(当日消印のあるものは有効)

【記載事項】 標語応募作品には、氏名・年齢・会社名・会社住所を明記してください。

体験記応募にはタイトル・氏名・年齢・会社名・会社住所・電話番号・家族の場合は続柄を明記してください。

児童画応募にはタイトル・氏名・年齢・学年・会社名・会社住所・電話番号・家族の場合は続柄を明記してください。

なお、応募画及び体験記応募書には近畿交通共済から応募郵送料を差し上げます。

●応募作品は、いずれも未発表の創作とし、入選作品、版權は当会に帰属します。なお、応募作品は返却いたしません。

●入選作品は、当会及び会員の広報関係全般に使用させていただきます。

※応募者の個人情報保護法に基づいて管理し、入選通知及び作品発送のみに使用し、その他目的での使用、第三者への提供は一切ございません。※選考は9月下旬(予定)、入選された方には賞状と上記の副賞を当会からお贈りし、発表に代えさせていただきます(10月中旬予定)。応募された標語において同一作品があった場合は、抽選とさせていただきます。※体験記、児童画に応募された方へのQUOカード、図書カードは10月中旬(予定)にお贈りします。郵送料内各書について、当会の郵店により予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

主催 K 全国トラック交通共済協同組合連合会
協力 近畿交通共済協同組合



自動車共済・自賠償共済はぜひ近畿共済でご契約を

近畿共済は、組合員のみならずと一体となって事故防止に努力しています

お問い合わせ・ご連絡は当組合京都事務所 TEL 075-671-1894まで

連合会通信

安全をスマートに。スマホで簡単、トラックドライバーの学習支援!



トラックドライバー
学習支援サービス

日貨協連
特典付き



— 法定12項目を含めた安全教育指導をより手軽に —

「トラックドライバー学習支援サービス」なら、スマホやパソコンで短時間かつ効率的に安全教育が可能です。
割引料金や無料特典で、中小トラック運送業者の負担を軽減し、安全管理をサポートします。

安価 で **短時間かつ効率的** に**安全教育を受講!**

学習支援サービスなら、こんなお悩みも解決できます

- 安全指導教育のノウハウに乏しい >>> 国の安全指導教育指針に対応
- ドライバーを一斉に集めるのが困難 >>> スマホ・PCで場所を選ばず学習
- 研修時間の捻出が難しい >>> 荷待ち時間などを有効利用
- 準備・実施・記録に多大な労力 >>> デジタル化で効率的な管理を実現

株式会社プロデキューブ 教材サンプルはこちら 	株式会社シータイム 教材サンプルはこちら 	株式会社おんが自動車学校 教材サンプルはこちら
株式会社エヌ・ピー・ロジ 	株式会社ディ・クリエイト 教材サンプルはこちら 	X Mile株式会社

お問合せ—京ト協連事務局—TEL: 075-661-5888—

「令和8年度全国安全週間」の実施について

「全国安全週間」は、産業界における自主的な労働災害防止活動を推進するとともに、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図るため厚生労働省が主唱しております。

本週間を契機として、それぞれの職場で労働災害防止の重要性について認識をさらに深め、安全活動の着実な実行を図ることを目的としておりますので、貴事業所においても、交通安全とともに、労働災害防止活動の継続をお願いいたします。

期 間 7月1日(水)～7月7日(火)

準備期間 6月1日(月)～6月30日(火)

京都府からののお知らせ

※ 京都府からののお知らせ

自動車税の納期限は

〇月〇日(月)です。

納期限までに納めましょう！

＜納付窓口・納付方法＞

- 現金で納付
京都府の公金を取り扱う金融機関、
地方税統一QRコード対応の全国の金融機関、
コンビニエンスストア、府税の窓口
- キャッシュレスで納付
クレジットカード、インターネットバンキング、
スマートフォン決済アプリ 等

「自動車税うっかり忘れを防止し隊」 まゆまる隊長

© 京都府まゆまる

月

日

曜日

京都府 自動車税

検索

【お問い合わせ先】
京都府 税務課 TEL:075-414-4431

～貴事業所のドライバー教育にご活用下さい～



KIKEN YOCHI TEST

あなたはどのような運転をしますか？

- ① イラストを見て、この運転場面にひそむ危険要因を挙げてください。
- ② この場面での安全な運転方法について考えてください。



状況説明

レンタカーでリゾート地の道路を前車に追従しながら走行しています。右前方には駐車車両が見えます。

自車はそのまま前車に追従しながら走行したいのですが……。

どのような危険要因があるか

どのような運転をすればよいか

(「月刊自動車管理」より転載)

危険予知ポイント

- 危険予知ポイント**
- ① 駐車車両がバックしてきて衝突する。
 - ② 急停止した前車に追突する。

駐車車両の動静に注意を払う

この場面では、駐車している車両が自車に気づかずにバックしてくることが考えられます。漫然と運転していると衝突する危険があります。駐車車両の様子を確認しながら運転しましょう。

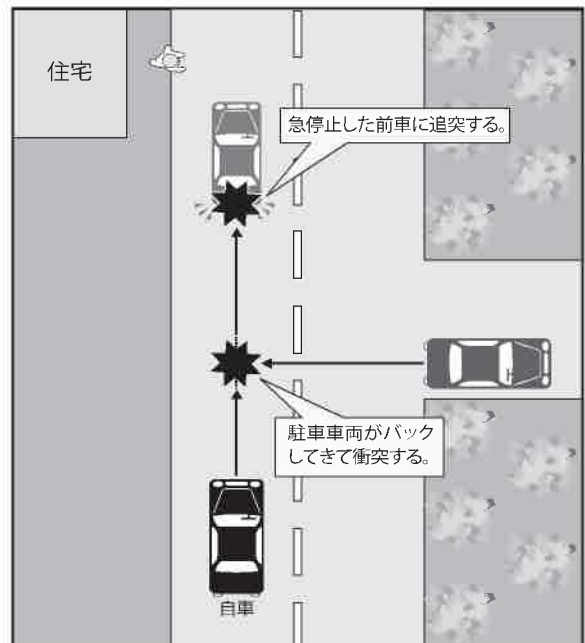
前車との車間距離を確保する

前車との車間距離を詰めて走行していると、道路に飛び出してきた人に気づいた前車が急減速・急停止した場合に追突する危険があります。

旅行先などの慣れない場所では、前車との車間距離をしっかりと確保することはもちろん、スピードを控えて走行することを徹底しましょう。



慣れていない道路では、慎重な運転を心がけよう。



© 企業開発センター

EVENT CALENDAR

令和8年5月

22日(金)	第1回 理事会〔京ト協〕 城南支部 通常総会〔ザ・サウザンド京都〕
23日(土)	朱雀支部 通常総会〔リーガロイヤルホテル京都〕
29日(金)	交通安全研修会〔クレフィール湖東〕
31日(日)	第56回 トラックドライバーコンテスト 練習日〔山城自動車教習所〕

令和8年6月

3日(水)	令和8年度整備管理者選任前研修会〔京都自動車会館〕
8日(月)	第101回 通常総会〔ホテルグランヴィア京都〕
11日(木)	近畿トラック青年協議会 (K T S) 正副会長会議〔滋賀〕
13日(土)	洛南支部 定期健康診断〔京ト協〕 安全運転研修会<高齢>〔山城自動車教習所〕
22日(月)	南支部 通常総会〔都ホテル京都八条〕

※行事の受付状況につきましては、京ト協事務局へお問合せ下さい。

○	3	○	2	× 「自動車庫の位置及び収容能力」の事業計画の変更は、国土交通大臣への届け出でなく、認可申請となります。	1
---	---	---	---	--	---

[A]解説



スペーストラッカー
第一話 独り立ち
原作: インダ
作画: 箕浦



4章1話 おわり

総合学園ヒューマンアカデミー京都校
(今月号より、原作: 石田大征さん、作画: 箕浦可織さんにお借りしております。)

【初任ドライバーに必要な対応】

<p>雇入れ時の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 健康診断の受診 ● 過去3年以上の事故歴を運転記録証明書で確認・指導 ● 適性診断の受診・指導 ● 運転者台帳の作成 ● 座学15時間+添乗指導20時間以上 	<p>初任診断の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 受診歴を確認 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 受診歴なし <ul style="list-style-type: none"> ● 初任診断の受診 ▶ 受診歴あり <ul style="list-style-type: none"> ● 診断結果を確認・指導 <p><small>※初任診断は、過去3年以内に受診していれば、再受診不要(記録の保存が必要) ※65歳以上の方は、適齢診断を受診</small></p>
--	---

京都府トラック協会 LINE・X (旧Twitter) 公式アカウントのご紹介

京都府トラック協会では、今までのLINE公式アカウントに加え、X(旧Twitter)のアカウントを開けました。講習会、交通情報などの情報を発信しております。ぜひご登録いただき、事業運営にお役立ていただければ幸いです。

LINE 公式アカウント

(一社)京都府トラック協会
@306swllb



X (旧Twitter) 公式アカウント

(一社)京都府トラック協会
@Kyotruck_assoc





SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

京都府トラック協会はSDGsに取り組んでいます。



一般社団法人
京都府トラック協会

〒612-8418 京都市伏見区竹田向代町48-3
TEL.075-671-3175 FAX.075-661-0062
<https://www.kyotruck.or.jp> Email:info1@kyotruck.or.jp